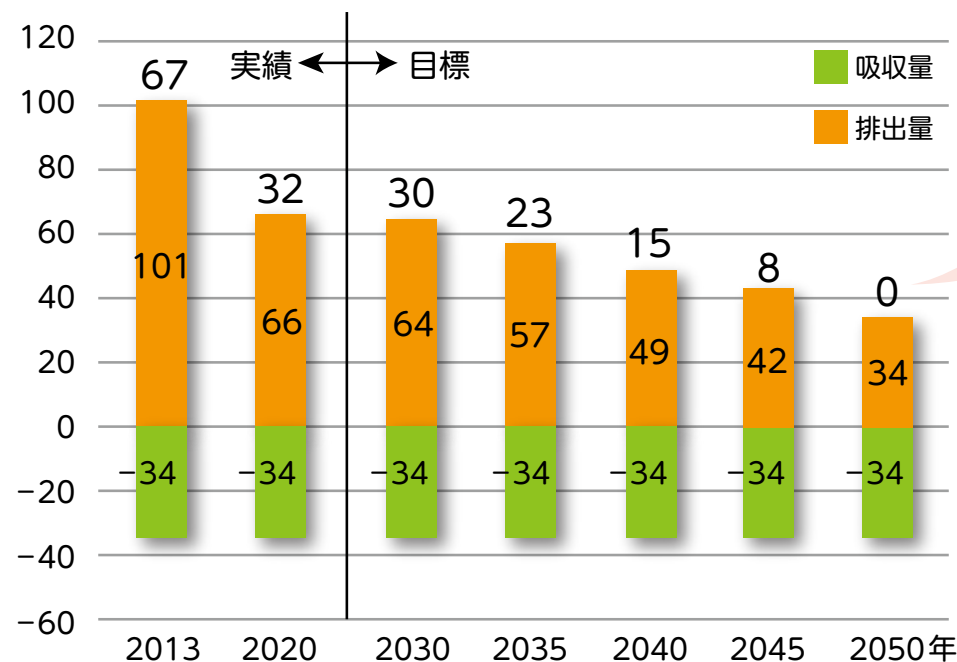


目標

2050年カーボンニュートラル達成

二酸化炭素排出量 (千t-CO₂)



目標は、2050年に二酸化炭素の排出量と吸収量の差がゼロになること（カーボンニュートラル）です。
みなさんの住む地域を自然災害から守り、豊かな自然と共に生きる未来のため、できることから始めましょう。



★三は三種町を救う英雄になれるのか！



まもろう！みたねの未来！！

三種町地域脱炭素実行計画（概要版）



三種町に迫る

地球温暖化の危機！

地球温暖化は世界共通の課題ですが、三種町でも地球温暖化が原因と考えられる気温の上昇、大雨による河川の氾濫、農作物の高温被害など、生活を脅かすことが毎年のように発生しています。



令和5年7月の大雨による災害

2023年3月17日、「三種町2050年カーボンニュートラル宣言」がされたよ！

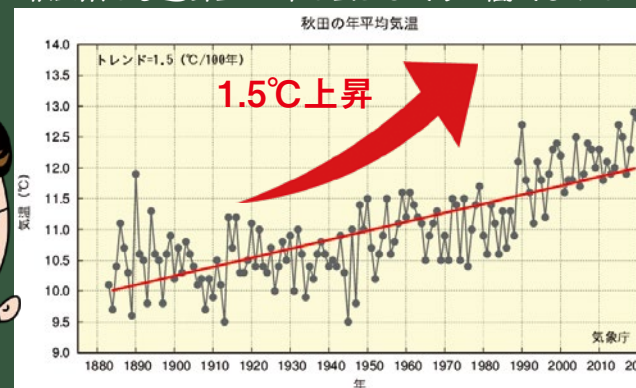


●地球温暖化ってなに？

自動車や工場から排出される二酸化炭素（CO₂）などの温室効果ガスが増えて、宇宙空間に逃げずだった熱が地球に残ってしまうことです。

●どのくらい暑くなってる？

秋田県では過去100年で1.5℃くらい高くなっています。



●三種町の温室効果ガスの量は？

令和2年度の温室効果ガス排出量は約10万1千トンとされています。秋田県全体の約1.4%にあたります。

●温暖化の影響？

近年の高温による米の品質低下やカメムシなどによる被害、豪雨による水害や土砂災害は温暖化による影響が考えられています。

気象庁「秋田県の気候変動」

さあ、キミたちは三種町の危機にどう立ち向かう？▶

本計画は、（一社）地域循環共生社会連携協会から交付された環境省補助事業である令和4年度（第2次補正予算）二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地域脱炭素実現に向けた再エネの最大限導入のための計画づくり支援事業）を活用して作成しました。



まもろう！みたねの未来！！
三種町地域脱炭素実行計画（概要版）

令和6年3月 発行／三種町企画政策課 ☎0185-85-4817



▲もっと知りたい方は▲



ゴミの分別



日ごろからゴミの分別をしていますか？正しく分別されたゴミは資源となり、私たちの生活を支えていますよ。



環境保全活動・学習



代表的な活動はゴミ拾いです。ほかにも植林や稚魚の放流などがあり、自然を学ぶワークショップなども開催されていますよ。

関心をもつ

使い捨てから持続利用へ



レジ袋やペットボトルをエコバッグやマイボトルに替えたり、長く着れる服を選びましょう。使い終わったもののリサイクルもできますよ。

適切な温度管理



冷暖房を適切な温度に保つことで、二酸化炭素排出量が抑えられます。体調管理にもとても重要なことです。

エコドライブへ



エコドライブは、燃料消費量やCO₂排出量を減らし、地球温暖化の防止だけでなく、心にゆとりをもった安全運転に繋がります。電気自動車（EV車）に乗る人も増えていますよ。

かえる

省エネ家電へ



古い家電を最新の省エネ家電に買い換えるだけで、電気料の削減や地球温暖化の防止につながり、家計と地球を守ります。

地産地消へ



地産地消は食べ物だけではなく、電気を含むエネルギーや地元で生産される製品などの地産地消を考えてみましょう。

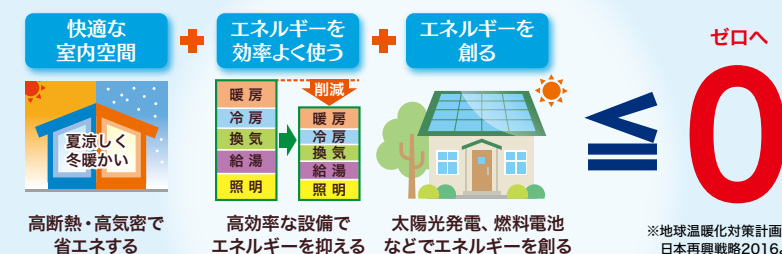


エネルギーの自家消費



太陽光発電の自家消費が増えてきましたが、ほかにも地中の熱などを利用した冷暖房設備もありますよ。

ZEH（ゼッチ）を考える



ゼッチとは、太陽光パネルなどでエネルギーを創り、省エネ住宅で消費するエネルギーを抑え、消費の差をゼロにする家のことです。



エネルギーをつくる

エネルギーを貯める



太陽光発電でできたエネルギーを貯めると夜間に使用できたり、災害などで停電が発生しても安心です。

化石燃料が由来のエネルギーから卒業し、風力発電や太陽光発電などの再生可能エネルギーを使いましょう！

地球温暖化を自分のこととして積極的に考え、自ら目標達成に向けて活動に参加しよう！